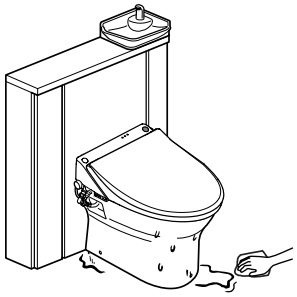
10 便器のQ&A

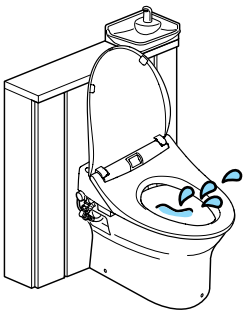
便器まわりにできる黒いシミの原因は？

立位で小便をする際に、便器内のあたる場所によっては小便が跳ね返る場合があります。特に、木質系のフローリング床では便器内で跳ね返った小便やお子様などが便器外に小便を飛散させたなどそのまま放置されると、小便中のアンモニアによって黒いシミが発生することがあります。また、梅雨時の結露の水も放置されますと黒いシミが発生することがありますので、床にこぼれた水分は、すぐに拭き取るようにしてください。



トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの？

トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」は便器に水たまりがあることが原因です。
汚物の形や量などによっては水がはねかえってくることがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすわけにはいきません。汚物の形状は一定ではないため、完全にはなくせないのが現状です。水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと、多少おつりは予防できますので試してみてください。

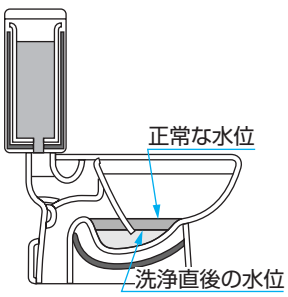


便器内の黒い色やピンク色に変色する汚れの原因は？

便器の溜水部や水出し穴付近などが黒く変色したり、ピンク色の汚れがつくことがあります。これは空気中に浮遊しているカビの胞子やバクテリアが便器に付着した汚れを栄養にして繁殖したものです。汚れた場合は、トイレ用中性洗剤をトイレブラシなどにつけてこすり落としてください。

便器洗浄後、なぜすぐに水は止まらないの？（床排水タイプのみ）

サイホン作用を利用する便器では、便器洗浄時にサイホンが起こり、便器に溜まった水がほとんどなくなってしまいます。このままの状態では臭気があがってきたり、次の洗浄のときに支障が出るため、元の位置まで水を戻しておく必要があります。そのためこのタイプの便器では、便器洗浄後約1分間水を補給するしくみになっております。



なぜタンクや便器の表面に水滴がつくの？

ガラスのコップに氷水を入れると、たちまちコップが汗をかくように、便器やタンクも汗をかくことがあります。この汗を結露といいます。湿度が高く水温と室温の差が大きいほど発生しやすく、地下水を利用している場合や湿度の高い梅雨時、あるいは冬の暖房時などによく見られます。

※防露便器・防露タンクでも、室温と水温の差が15度以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。

汚物排出後に「ゴボッゴボッ」と音がする原因は？（床排水タイプのみ）

サイホン作用を利用する便器では、便器内の水が汚物と一緒に排出される際に、空気も同時に引っ張ります。引っ張られた空気と便器内の水が交じり合った際に発生する音で、便器の異常ではありません。

参考）ストローでジュースを飲む場合、コップの底にたまったジュースを吸うときに「ジュジュ」と音がしますが、それもジュースと空気を同時に吸い込むために発生する音で、基本的には同じ現象です。

便器内に汚物は付着しないの？

汚物の種類や粘性によっては、まれに便器ボウル内の乾燥面だけでなく、便器内の水がたまっているところにも汚物が付着する場合があります。また、便器の洗浄水だけでは洗い流せないことがあります。

細かい汚物の残りはなくせないの？

汚物の種類（下痢便など柔らかい軽い汚物など）によってはまれにですが、一度の洗浄では流れきれない場合があります。その場合は、もう一度流してください。

立って小便をする場合のハネはなくせないの？

立って小便をする場合、小便がハネ、便器外へ飛び出すことがあります。便器内にたまった水などに小便が当たり発生するものです。

座って小便をすることで小便のはね返りを軽減することができます。

11 アフターサービス

【修理を依頼される前に、「故障かな?と思ったら」（31ページ）をご確認ください!】

保証書（この説明書の43ページが保証書になっています。）

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、保証書をご確認ください。

保証について

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- **保障期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
  （例：パッキン・ダイヤフラムなどの磨耗劣化部品の交換を含む）
  →「修理を依頼されるときは」「修理料金について」（41ページ）をご確認ください。

部品の交換について

- 無料修理により取り外された部品・製品は、TOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

- この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。

※水栓金具・ウォシュレット・電気温水器などの機器類は除きます。（専用の取扱説明書のある商品は、商品に付属の取扱説明書をご確認ください）

※扉などの面材につきましては、製造中止後2年の供給期間としております。供給期間経過後は代替品にて供給させていただきますのでご了承ください。

※商品のモデルチェンジ等により、予告なく商品を製造中止とする場合がありますので、あらじめご了承願います。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】
お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)（電話番号は裏表紙をご参照ください）

【ご連絡いただきたい内容】
①住所、氏名、電話番号　②商品名　③品番（6ページで示すラベルでご確認ください）
④購入日　⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）　⑥訪問希望日

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】
「TOTO（株）お客様相談室」または「TOTOメンテナンス（株）」（電話番号は裏表紙をご参照ください）

定期点検のおすすめ

- **逆止弁は3年毎に交換してください。**
  逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水が逆流するおそれがあります。
- **ウォシュレットの逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因になります。）**
- **機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。**
  なお、点検はTOTOメンテナンス（株）にご依頼ください。

お問い合わせ先

TOTOメンテナンス（株）修理受付センター
TEL 0120 - 1010 - 05
FAX 0120 - 1010 - 02
受　付：年中無休／受付時間　関東・甲信越地区　8:00～20:00
　　上記以外の地区　9:00～20:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）／営業時間　9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日　付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。
修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。
ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。